

# みんなの声を 生かしたまちづくり

Vol.2  
郷づくり地域別  
意見交換会と  
広報紙アンケート  
調査結果

次期総合計画策定に向けて、皆さんからいただいた意見の概要をお知らせします。

市行政経営企画課 ☎43・8121

昨年度、次期総合計画策定に向けて、市の課題や現状を把握するために、さまざまな形で市民の皆さんに意見をお聞きしました。ご協力ありがとうございました。この結果を7月15日号と2回に分けてお知らせしています。

今回は、郷づくり地域別意見交換会と広報紙を通じた意見募集の結果についてです。

## 郷づくり地域別意見交換会

昨年8月から11月にかけて、市内8つの郷づくりごとに、郷づくり推進協議会の役員などに参加していただき、意見交換会を開催しました。市の過去10年間の取り組みと現状を説明し、参加者の皆さんでグループディスカッションを行いました。

- ①郷づくり活動など地域に関する意見「グラフ1」
- 「役割分担の明確化、連携の推進」が最も多く、自治会と郷づくりの役割の見直しや、市職員の積極的な参加を望む意見などが出ました。
- 2番目に多かった意見は「財源や資金の確保、負担の軽減」で、役員手当や予算の増額を望む意見が出ました。
- 3番目に多かった意見は「環境景観活動」で、福岡や津屋崎など海に面した地域では、海岸や松林の保全などには、

## ②地域の生活環境に関する意見「グラフ2」

「道路・交通」が最も多く、ふくつミニバスの増便及び路線変更や、道路の補修や渋滞対策を望む意見が出ました。

次に多かった意見は「住宅・住環境」で、空き家の活用や対策、買い物場所の確保を望む意見が出ました。

③これからの福津市

多くの地域で子どもに関する意見があり、このうち福岡地域や福岡南地域では「子育て支援」に関する意見が多い一方、勝浦地域では「小学校児童の確保」を望む意見が多く寄せられました。

また、特産品やブランドの開発、企業誘致、観光ルートや観光資源の充実などの産業振興に関する意見も出ました。



▲ふせんに意見を記入しながらディスカッションをしました

## 広報紙を通じた意見募集「グラフ3」

昨年の広報9月15日号から2月15日号の6回にわたり、これまでとこれからの市の取り組みを紹介し、皆さんからの意見を募集しました。いただいた132通の意見を分類し、上位5つを紹介します。

1通に複数の意見が記載されていた場合、それぞれを1つの意見として数えています。

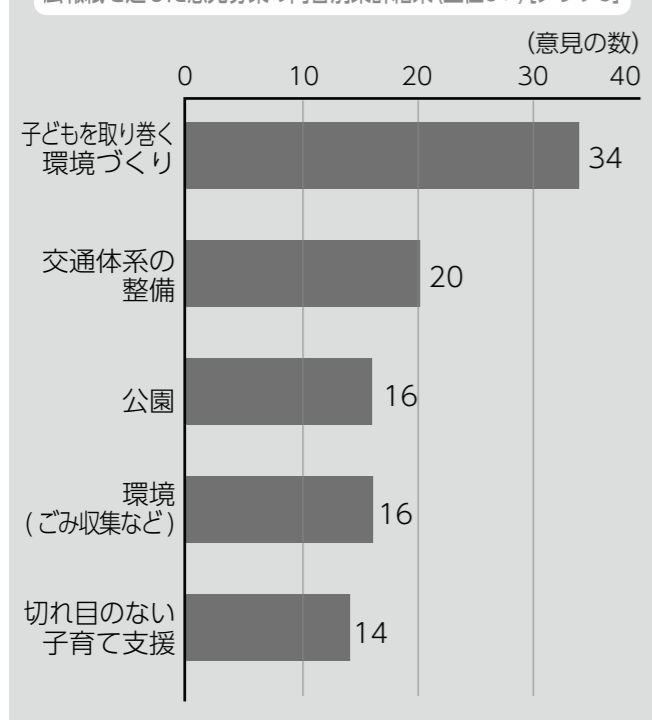
分類ごとの結果では「子どもを取り巻く環境づくり」が最も多く、エンゼルスポットの存続や、子どもの遊び場の充実を希望する意見が多く寄せられました。次に多かった意見は「交通体系の整備」で、ふくつミニバスや市内の道路が使いやすくなることを望む意見が多く寄せられました。

## 今後の計画策定について

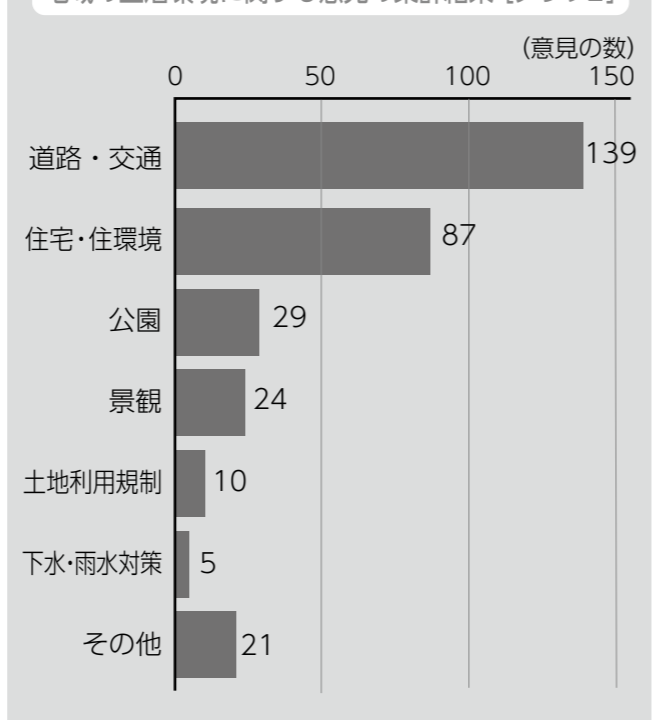
市民の皆さんからいただいた意見や、他の調査結果をふまえながら、意見が十分に反映された総合計画を目指し、計画づくりに取り組みます。

今後は平成30年9月にかけて、下記のスケジュールで総合計画の策定を進めていきます。

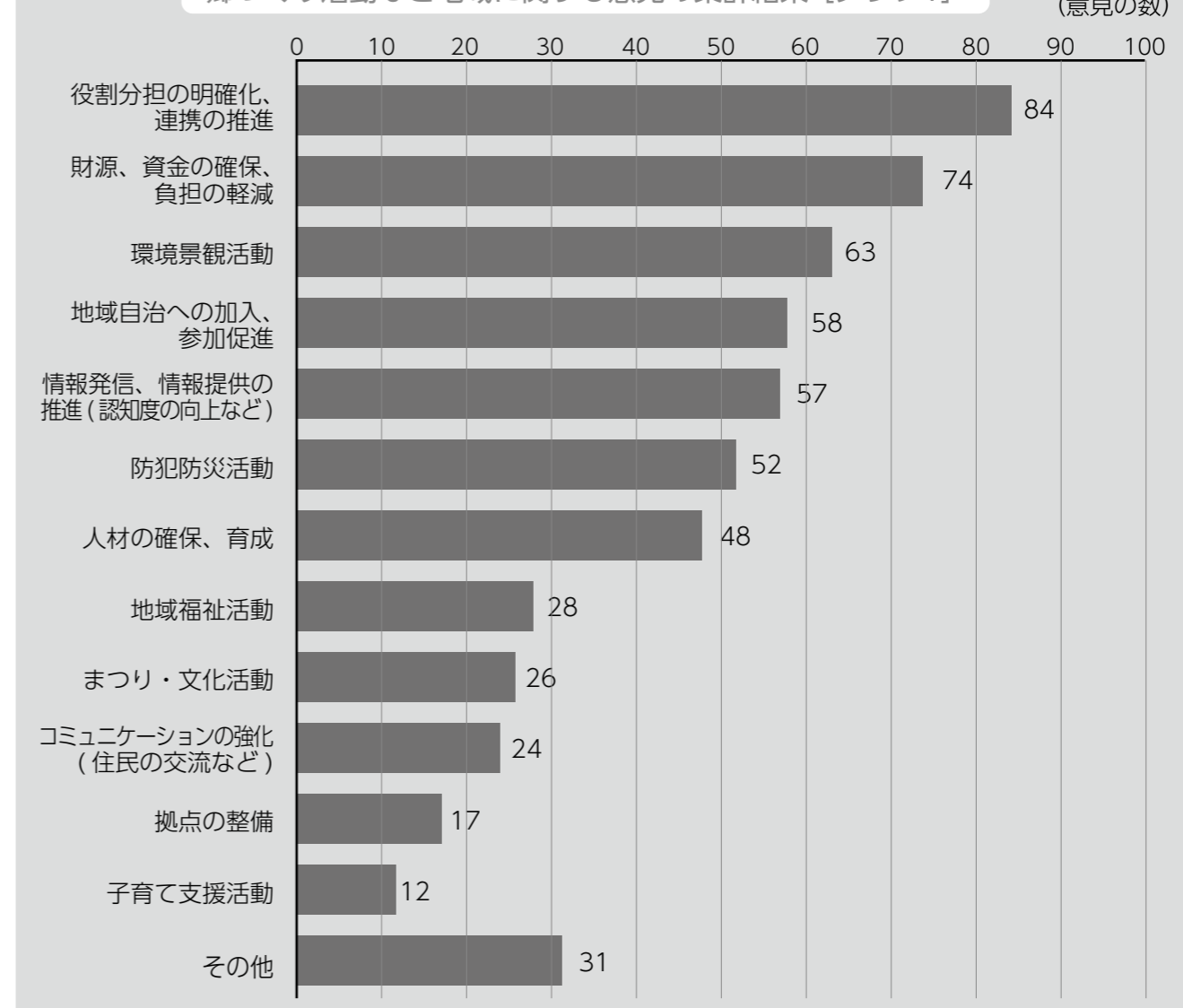
広報紙を通じた意見募集の内容別集計結果(上位5つ)[グラフ3]



地域の生活環境に関する意見の集計結果 [グラフ2]



郷づくり活動など地域に関する意見の集計結果 [グラフ1]



次期総合計画の策定スケジュール (平成29年8月～)

	平成29年度							平成30年度						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ふくつ未来会議														
市民アンケート調査														
総合計画審議会														
パブリックコメント														
総合計画の取りまとめ														
総合計画書の作成														